

令和8年度 部局経営目標

年度	令和8年度	作成日	令和8年4月1日
部局名	勝山振興局	部局長名	谷岡 理江
(1) 部局の方向性 (テーマ)			
・地域の強みを生かした地域振興 歴史、文化、風土、景観等、勝山地域の強みを生かした地域振興に努めます。重要伝統的建造物群保存地区選定に向け、地域住民との協働体制づくりを進めます。 ・移住・定住・定着回帰の促進 まずは関係人口の増加に努め、関係人口から移住へ、移住から定住へつながるように努めます。また、市内への定着や、回帰に繋がるように、子どもたちが故郷の良さを実感できる事業実施に努めます。			
(2) 事業成果目標 (重点事業)			指標名及び目標値
●人口減少抑制対策 地域振興事業 (勝山) 観光・交流・関係人口創出の基盤となっている町並み家屋の学術価値調査を実施。 ※町並み保存地区内の伝統的建造物家屋から所有者許可と調査対象の掘り起しを実施。			指標:学術調査対象棟数
			目標値:10棟
			(新規)
●こどもまんなか関連 ①こどもはぐみ応援事業 ・公共施設を利用した居場所の整備 勝山文化センター内に、こどもの居場所 (机・イス等) を設置し、快適に過ごせる環境を整える。			指標:年間利用可能日数
			目標値:300日
			(令和7年度実績値): 290日)
②真庭こども応援事業 ・学校の長期休業中に公民館を拠点とし、サマースクール等の体験型教育を実施することで、子どもの郷土への愛着や人間性を育む居場所づくりを行う。			指標:サマースクール等の参加者数
			目標値:40人
			(令和7年度実績値): 30人)
1-① ・地域振興事業 (勝山) 歴史文化を活用した地域振興団体の活動継続を支援 重伝建選定取り組み支援活動団体 (歴史資料収集協力団体) の育成			指標:活動団体数
			目標値:5団体
			(令和7年度実績値): 4団体)